

事業所名

北風と太陽 寺本

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7 年

1 月

6 日

法人 (事業所) 理念		法人：すべての人が安心して暮らせる地域社会の実現を。地域の子どもからお年寄りまで、それぞれの世代が抱える課題に関連した福祉サービスを提供することで、地域におもいやりと笑顔の輪を広げることを目指します。 事業所：子ども達との関わり合いを通して、子ども達ひとりひとりの個性を大切にしながら、安心して過ごせる場所、元気に過ごせる場所を目指します。							
支援方針		北風と太陽寺本で過ごす中で「ありがとう」や「ごめんなさい」など自分の気持ちを伝えられるよう、課題や活動を通してひとつずつ成し遂げられるよう、ひとりひとりに合った支援をしていきます。							
営業時間		平日	10	0	19	0	送迎実施の有無	あり なし	
		土・祝・学校休業日	9 時	0 分から	18 時	0 分まで			
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	手洗い、お片付け、トイレ、着替えなど自分の事は自分でできるよう、ひとりひとりに寄り添って、声かけや見守りながらサポートしていきます。 調理実習で、手順通りに工程を進めていくことを学ぶとともに、大人になってからも重要な「食」への大切さを、仲間と共に楽しみながら学んでいきます。 体調不良が伝えられるように、伝え方など個別で学んでいきます。 食器洗い、洗濯物たたみ、掃除などの生活スキルを身につけられるよう学んでいきます。							
	運動・感覚	絵画や工作など様々な創作活動で、自由な表現をすることの喜びを体験できるようにしていきます。 課題、製作で、はさみの使い方、ボタン、ファスナー、フック、ちょうちょ結びなど手先の訓練を行っていきます。 公園や体育館へのお出かけや、施設内でバランスボール、バランスディスク、ラダー、トランポリンなどを使用し、体を動かすことで体幹を鍛えます。 水遊び、粘土、スライムなどの活動で、様々な感覚を学びます。							
	認知・行動	節分や七夕、クリスマスなどできる限り日頃から季節の変化に興味を持てるように行事を取り入れ、豊かな感性を育みます。 スケジュールの提示やタイマー使用などの視覚支援で、自立を促していきます。 読み聞かせ、あつまりの会、帰りの会などで静かに話を聞く、発言するなど集団でのルールを学びます。 お出かけや集団活動で、順番やルールを守るなどを学びます。							
	言語コミュニケーション	様々な人達との触れ合いや活動で挨拶の大切さを学んだり、自分の思いを伝える力や相手の思いや気持ちを考え感じ取る力を育みます。 個人の発達段階に合ったコミュニケーションを学び、成長発達を促します。 絵カードなどの非言語的コミュニケーションにより、他者に自己の意思を伝える練習をし、伝える喜びを知り意思疎通を体験します。 その場にあった挨拶を学び、練習していきます。							
	人間関係社会性	お出かけなどの施設外活動で、その場にあったルール、マナーを身につけ、いつもとは違う場面にも適応する力を身につけていきます。 消防署や防災センターへの見学で、災害時の対応について学びます。 スタッフや他児童と関わることで、他者への理解や信頼関係を育みます。 集団活動で、協力することを学び、同じ体験を共有し、一体感を得ます。							
家族支援		送迎時や保護者面談にて様子をお伝えし、情報の共有 関係機関との連携				移行支援		進学先、就労先との情報共有 進学、就労、将来の環境変化に向けての課題提示及び準備	
地域支援・地域連携		関係各所との連携 (相談支援事業所、学校、放課後等デイサービス、児童発達支援事業所、保育園等) 自立支援協議会への参加				職員の質の向上		内部研修の実施 外部研修への参加 資格取得の支援	
主な行事等		季節の行事 近隣施設、公園へのお出かけ 調理実習							